

平成 30 年度 第1回いすみ市地域公共交通会議 会議録

日 時 平成 31 年 1 月 31 日(木)午前 10 時 00 分～

場 所 いすみ市役所大原庁舎 3 階 301 会議室

出席委員(9名)

国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(輸送担当) 飯塚 孝廣

千葉県いすみ警察署交通課長 及川 竜昭

東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長 成田 誉紀

千葉県タクシー協会外房支部長(白子タクシー有限会社) 大矢 昌明

学識経験者 出口 幸弘

学識経験者 吉田 優

学識経験者 君塚 正芳

一般乗合旅客自動車運送事業者(小湊鉄道株式会社) 平野 孝之

一般乗合旅客自動車運送事業者(千葉中央バス株式会社) 笹尾 充宏

代理出席(2名)

千葉県総合企画部交通計画課企画調整班 坂本 真里佳

千葉県県土整備部夷隅土木事務所所長 小川

欠席委員(7名)

いすみ市副市長 上島 浩一

一般社団法人千葉県バス協会専務理事 成田 斉

いすみ鉄道株式会社代表総務部長 長谷川 俊則

市民代表	青木 光
市民代表	掛須 精吉
市民代表	今井 和雄
一般乗合旅客自動車運送事業者(浪花タクシー株式会社)	松本 眞

事務局(2名)

企画政策課課長	海老根 良啓
---------	--------

企画政策課企画班班長	田邊 勝敏
------------	-------

議題

- (1) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
- (2) 市内バス利用実績について
- (3) デマンド交通利用実績について

## 【開会】

### 事務局（田邊）

ただいまより、いすみ市地域公共交通会議を開会いたします。

本日の会議は委員過半数により成立いたします。

## 【あいさつ】

### 事務局（田邊）

開会にあたり、出口会長よりご挨拶をいただきたく存じます。

〔出口会長あいさつ〕

## 事務局（田邊）

ありがとうございました。議題に移りますが、以降の議事進行につきましては、いすみ市地域公共交通会議設置要綱第6条第1項の規定により、出口会長にお願いしたいと存じます。

よろしくお願ひいたします。

### 【議題（1）地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について】

## 会長（出口会長）

それでは、暫くの間、議事進行を務めさせていただきます。

「議題（1）地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について」を議題いたします。事務局より説明願ひます。

## 事務局（田邊）

まず、最初に事業評価についてご説明します。4ページ目をご覧ください。地域公共交通確保維持改善事業の実施にあたり、実施要領には毎年度、協議会自らによる事業の実施状況の確認、自己評価を行い、当該自己評価の結果を1月末日までに関東運輸局に報告するとともに公表することとされています。

それでは、資料2をご覧ください。地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（案）となります。市内循環線のみ3系統となっています。

「① 補助対象事業者」ですが、本協議会のメンバーである小湊鐵道株式会社となっています。

「② 事業概要」はそれぞれの運行経路を示した3系統となります。

「③ 前回の事業評価結果の反映状況」としましては、前回評価の中で、地域にとって何がプラスになるのかより踏み込んだ調査検証・分析が重

要と指摘がありました。結果、学生の利用促進として市内循環バス及びいすみシャトルバスに高校生料金を新たに検討。また一部運行経路を見直すことで利用者ニーズに応えたコース設計を検討することといたしました。

「④ 事業実施の適切性」については、生活交通ネットワーク計画に基づく事業が適切に実施されたかを、A, B, C の3段階で評価するとなっています。3系統とも A 計画に位置づけられた事業は適切に実施されていると判断しました。

「⑤ 目標・効果達成状況」については、生活交通ネットワーク計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかどうかを、設定した目標ごとに A, B, C の3段階で評価し、目標・効果が達成できなかった（達成できない見込み）場合には、理由等を分析の上明らかにするとなっています。

今回の状況としては、補助対象期間（平成29年10月から平成30年9月）中の利用者目標20,000人のところ、実績は20,487人でありましたので目標達成できたものとしております。

なお、そのうち6,975人の利用者が無料パスポート利用者であったことから交通弱者にとって市内循環バスが重要かつ効果あったものと考えております。

「⑥ 事業の今後の改善点」についてですが、利用実態を注視し、運行時刻の見直しに配慮しつつ、新たに高校生料金を設定、一部運行経路見直し検討するなど、今後も利用促進に向けた継続的な啓発として積極的な利便性の向上を図っていきたいと考えております。

5 ページ目の別添 1-2 は、事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について記載してあります。6 ページ以降はさきほどの事業評価を分かりやすく補足するポンチ資料となっています。

8 ページ目は運行経路図

9 ページ目は補助対象期間における市内循環線の運行実績です。

利用者数 20,487 人、運行便数は 3,172 便でした。

よって 1 便あたり利用者数は 6.4 人です。

運行経費は 22,413,240 円、運賃収入は 3,790,550 円により収支率は 16.9%でした。

以上で、市内バス利用実績についての説明を終わります。

## **会長（出口会長）**

事務局の説明がおわりました。ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

委員より質問なし

## **【議題（3）市内バス利用実績について】**

### **会長（出口会長）**

それでは、「議題（3）市内バス利用実績について」を議題といたします。事務局より説明願います。

### **事務局（田邊）**

それでは、「市内バス利用実績」についてご説明させていただきます。

10 ページ目の資料 3 をご覧ください。平成 30 年 12 月までの利用者実績となっています。参考として 13 ページ目の前年度の資料を添付しておりますので合わせてご覧ください。

左から市内循環線、いすみシャトルバスの順で記載してございます。

市内循環線における、平成 30 年度の 12 月までの乗車実績です。

合計 16,325 人 月平均 1,813 人でした。昨年実績 13 ページ目と比較しますと 75 歳以上の利用者の影響により大幅な増加となりました。

いすみシャトルバスでございしますが、17,546 人、月平均 1,235 人により前年同時期より減少となっております。(前年 19,297 人・2,144 人/月)

16 ページをご覧ください。市内循環線の料金収入は、2,848,400 円、月平均 316,488 円となっております。18 ページ目の前年度と比較した結果減収となりました。

いすみシャトルバスにつきましては、料金収入は、7,059,800 円、月平均 784,422 円となっております。こちらも減収です。

簡単ではありますが以上で、市内バス利用実績についての説明を終わります。

## **会長（出口会長）**

事務局の説明がおわりました。ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

委員より質問なし。

## **【議題（3）デマンド交通利用実績について】**

## 会長（出口会長）

それでは、資料4「議題 デマンド交通利用実績について」を議題といたします。事務局より説明願います。

## 事務局（田邊）

それでは、「デマンド交通利用実績」についてご説明させていただきます。

資料4をご覧ください。平成30年12月までの利用実績を夷隅・岬・大原と地域ごとに表した資料となっております。

夷隅地域の利用実績は3,215人、1日当たり17.3人となっております。前年同時期と比較すると79人の増でした。

次に岬地域です。利用実績として4,322人、1日当たり23.2人となっております。前年と比較しますと337人の減少でした。（前年3,985人、21.5人/日）

最後に大原地域です。利用実績は6,982人、1日当たり37.5人となっております。前年同時期と比較しますと6,959人でしたのでほぼ横ばいでした。

3地域全体で料金収入は、5,807,600円となっております、前年同時期5,632,000円でしたので若干の減収です。

以上で、デマンド交通利用実績についての説明を終わります。

## 会長（出口会長）

事務局の説明がおわりました。ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

委員より質問なし

## 会長（出口会長）

（他に無ければ）無いようでしたら、以上で議事を終了させていただきます。

以降の進行につきましては、事務局をお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

## 【その他】

### 事務局（田邊）

その他ということで海老根課長より 4 点お知らせいたします。

### 事務局（海老根課長）

いすみ市内バス料金の改正についてご説明いたします。

資料 6 をご覧ください。内容はいすみ市内バスの高校生の利用促進を図るため市内バス料金表に、新たに高校生料金を追加しようとするものです。

現在、いすみ市内交通の利用料に高校生料金の設定はありません。夷隅地域茂原駅間を運行するいすみシャトルバスは高校生の利用も多く、現在の利用料金は大人料金と同じで定期券料金は大学生と同じになっています。いすみシャトルバス、市内循環バスの料金表に新たに高校生料金を設定して高校生の利便性の向上を図ろうとするものです。

なお、市内交通料金はいすみ市交通運行に関する条例で定められているため、3 月議会に条例の改正を提案することになりますのでご理解をお願いします。

続きまして、いすみシャトルバスの時刻の改正についてご説明いたします。

資料の 7 をご覧ください。内容は、いすみシャトルバスの夜間帯の利便性の向上を目的に発車時刻を改正しようとするものです。

いすみシャトルバスは夷隅地域の増田橋・茂原駅間を結び 1 日茂原行・増田橋



行きそれぞれ5便を年間通じて運行しています。乗車アンケートや茂原駅利用者から茂原駅発21時15分の便の発車時刻を遅らせてほしいとの意見がありました。この便が東京20時04分発・茂原駅着20時59分の特急と接続していることからより利用者の多い、その後の東京駅発19時59分茂原駅着21時24分の快速列車の接続に合わせて、茂原駅での発車時刻を20分遅らせて21時35分発にしようとするものです。改正については、運行事業主せある小湊鐵道から関東運輸局への届け出等により10月1日の改正を予定しておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

続きましてデマンド交通・市内循環バスの臨時運行についてご説明します。資料の8をご覧ください。内容は今年のGWの連休にデマンド交通及び市内循環バス、年末年始の連休にデマンド交通を臨時運行しようとするものです。

現在、デマンド交通、市内循環バスの運行については土日、祝日、年末年始を除くウィークデイの運行となっています。利用者からは土日や年末年始の運行を実施してほしいとの要望が出ております。

資料にもありますが、5月1日の天皇即位によりGWが10連休となる旨が閣議決定されました。また、今年から年末年始は土日が重なって9連休となります。デマンド交通、市内循環バスを利用しないと買い物や、通院ができない交通弱者対策として、GWの間、いすみ医療センターが開院する4月27日・29日、5月2日・5月4日の4日間 デマンド交通・市内循環バスの臨時運行年末年始の土日・元日を除く12月30日・31日、1月2日・3日の4日間にデマンド交通の臨時運行を実施したいと考えておりますのでご理解をお願いします。なお、デマンド交通の運行については運行母体は商工会になりますので今後費用面等も併せて協議して参ります。

最後に今年度いすみシャトルバス新車両を購入します。納車は3月1日で納

車式は3月5日を予定しておりますのでお知らせいたします。

### 事務局（田邊）

これらの件についてご意見等がありますでしょうか

### 飯塚委員

確認だけさせてください。高校生料金を設定するということですが、高校生は生徒手帳など提示を求めて高校生料金とするのかルールを教えてください。休日などは制服をきてないので判断が難しいのではないのでしょうか。

### 平野委員

運転手はその都度手帳を見るようなことはしていない。口頭で高校生といえは高校生料金とするべきではないか。

### 事務局（海老根課長）

高校生料金は定期券・回数券とも作成する。

定期券は窓口により市の窓口で学生証を提示することで購入することから問題ない。が、1回の利用の場合は申告により利用するほかないと考えてる。JRさんはどのように対応しておりますか。

### 成田委員

定期はあります。普通運賃は子供料金・大人料金しかないが定期券は学生証により中学・高校・大学と学割定期券を作成しております。

## **事務局（田邊）**

ほかに特に無いようでしたら以上をもちまして、いすみ市地域公共交通会議を終了とさせていただきます。

長時間にわたり、ありがとうございました。